



命に勝るものではありません

校長 神倉 美智子

3月より始まった休校が、間もなく3か月になろうとしています。この間、できたのは3月末の卒業式と修了式、それに4月6日の入学式に、翌日の始業式だけで、こんな長期にわたっての学校休業は初めてのことです。

今までもSARSやMERSといった未知のウイルスが発症したことはありましたが、幸いにも日本では大きな感染はなかったため、今回の広まり方は日本人にとっては未曾有の出来事となりました。

3月、4月の学校便りでもお願いしましたことや、政府や自治体から出されたウイルス対策、ステイホームなどといった行動をずっと続けてくださっていることに、心から感謝いたします。

「人と距離を置く」ということは、親しかった人と仲たがいをしたり、少し離れて冷静に考えたりするときに使う言葉で、何かよそよそしく、「なかよし」や「仲間」ということとは対極の意味を持つ言葉でした。それが今は、コロナウイルス感染から命を守るために大切な行動とされています。

学校では大勢の人々が共に生活し、人との距離を縮めて関わり合い、様々な体験を共有する中でコミュニケーション能力を培い、共に学び成長する場でした。それが当たり前だったのに、今はその当たり前のことができない状況が続いています。

学校では共に学び、心を合わせて歌い、一緒に運動を楽しみ、笑顔で向かい合って食事をしてきた当たり前の日常が、今は全くなくなってしまいました。

でも、今は我慢の時です。命に勝るものではありません。体の距離は離れますが、心の距離は離れずに、みんなで心を合わせて、この危機を乗り越えていきましょう。

明けない夜はありません。もう夜明けはすぐそこまで来ていると信じて、今月も前向きに進んでいきたいと思います。

市教委からは、8月末までに予定されていたものについては、すべて見直しや中止を考えるようにと指示が来ています。教職員は今、6月から先の学校行事や学習内容について延期や中止も視野に、検討を行っています。決まりましたら、メールやHPへの掲載ですぐにお知らせいたしますのでご確認ください。

■ セクシャルハラスメント相談窓口

4月号で校内の窓口をお知らせ致しましたが、教育総合相談センターの一般教育相談も、セクハラ相談窓口として利用できます。

TEL 671-3726
月～金 9:00～17:00
(年末年始を除く平日)

特別支援について

本校では、学習に対する特別支援の一環として、スマイルルームでの少人数学習を実施しています。利用にあたっては、外部機関(特総センター、療育センター、医療機関等)の判断が必要になります。詳細は、学校までお尋ねください。



白根小学校では、地域の方と顔の見える関係を築く一つの手段として、学校だよりはできるだけ子どもの手を通して、お手元に届くようにしています。ご理解ご協力よろしく申し上げます。

お知らせ



マスクの記名と着用をお願い



文部科学省より児童用マスクが配当されましたので、児童1名につき1枚配布します。休校期間中にご家庭で記名の上ご使用ください。学校再開の登校時には、必ずマスクを着用して登校するようにしてください。学校では、ほとんどの時間原則マスクを着用して過ごすことを想定しています。

新しく着任された先生

今年度の理科支援員として

長島良子先生

が着任されます。理科室を使いやすく整備していただいたり、子どもたちの学習支援に入っていただいたりします。どうぞよろしくお願いいたします。



学校カウンセラー・教育相談のご案内

学校カウンセラーの藤原先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当佐藤までご連絡ください。

〈来校日〉 5月27日(水) 午前



令和2年度 学校納入金引き落とし延期のお知らせ

6月3日(水)に引き落とし予定だった学校納入金は、7月3日(金)に引き落としを延期いたします。よろしくお願いいたします。

学校の様子



たけのこ掘りをしました

毎年、二年生が齋藤さんと一緒に、たけのこ掘りをしています。今年は休校中だったため、5月1日に職員で行いました。竹林に入るとたけのこがたくさん生えていて、大きなたけのこがたくさん取れました。



学習の準備をして、学校で待っています



4月や5月に一緒に始める予定だった学習の準備、休校中の静かな学校で少しずつ始めています。植物を育てるために、畑を耕したり、生き物の観察ができるように、教室に水槽を準備したりして学校が始まったときにスムーズに学習ができるようにしています。子どもたちのいない学校はひっそりとしています。学校がまた始まったなら楽しく学習を進めていきたいと思います。



